

学年	1年
----	----

回答者数	3,807
------	-------

No.	設問文	平均	度数（人）／構成比（％）					有効回答	無効回答
			1	2	3	4	5		
			全く思わない	そうは思わない	どちらでもない	そう思う	強くそう思う		
Q3	この授業の自分の出席率は（ ）％だった。	4.88	ほぼ20%	ほぼ40%	ほぼ60%	ほぼ80%	ほぼ100%	3,751	56
Q4	質問、発言、調査、自習などにより、自分はこの授業に積極的に参加した。	3.98	33	166	637	1,911	1,004	3,751	56
Q5	この授業1回（90分）のための予習・復習に費やした時間は平均（ ）であった。	1.57	30分以下	1時間	2時間	3時間	4時間以上	3,751	56
Q6	私はシラバスの到達目標を達成できた。	3.99	28	91	583	2,249	800	3,751	56
Q7	授業により知的に刺激され、さらに深く勉強したくなった。	3.94	59	187	641	1,887	977	3,751	56
Q8	この科目の単位数は妥当である。	4.16	24	84	293	2,207	1,143	3,751	56
Q9	シラバスは、授業の目標、内容、予習・復習を助ける勉強方法、評価方法を明快に示していた。	4.01	19	65	576	2,291	800	3,751	56
Q10	授業は全体として満足できるものであった。	4.11	20	97	426	2,129	1,079	3,751	56
Q11	この授業により獣医学に関する興味が増加した。 ※共同獣医学課程の学生のみ回答。対象科目は専門科目（必修科目）	3.51	120	83	277	366	258	1,104	2,703
Q12	この授業は、動物の病気やその背景を理解する上で役に立った。 ※共同獣医学課程の学生のみ回答。対象科目は専門科目（必修科目）	3.42	119	81	216	306	202	924	2,883
Q13	授業はシラバスに沿って行われていた。	4.10	6	27	416	2,424	878	3,751	56
Q14	授業で要求される作業量（レポート、課題、予習・復習など）は適切であった。	3.97	45	192	458	2,195	861	3,751	56
Q15	授業内容の難易度は適切であった。	3.03	極めてやさしい	やさしい	適切	難しい	極めて難しい	3,751	56
Q16	教員の説明はわかりやすかった。	3.96	45	175	548	2,105	878	3,751	56
Q17	教員の熱意が伝わってきた。	4.12	21	75	476	2,024	1,155	3,751	56
Q18	教員の話し方は聞き取りやすかった。	4.05	27	117	500	2,120	987	3,751	56
Q19	教員は効果的に学生の参加（発言、自主的学習、作業など）を促した。	3.94	18	156	743	1,953	881	3,751	56
Q20	教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。	4.08	12	48	544	2,170	977	3,751	56
Q21	黒板、教科書、プリントやAV機器等の使われ方が効果的であった。	3.99	26	65	714	2,075	871	3,751	56

対面によらない遠隔等の授業において、通常の対面授業と比べてどうであったかの印象を、以下の設問について回答してください。

Q22	この授業における分かりやすさ	3.30	分かりづらい	やや分かりづらい	同等	やや分かりやすい	分かりやすい	2,762	1,045
Q23	この授業における学生の負担（課された課題等の負担を含む）	3.07	少ない	やや少ない	同等	やや多い	多い	2,764	1,043
Q24	この授業に対する意欲	3.19	低い	やや低い	同等	やや高い	高い	2,763	1,044
Q25	この授業における質問のしやすさ	3.30	しづらい	ややしづらい	同等	ややしやすい	しやすい	2,765	1,042

